

東南おきたま 米づくり情報 No.11

刈取準備 緊急号

令和3年8月18日
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト
置賜地域本部実践班
置賜農業技術普及課

刈取り早まる！早めの準備で適期刈取の徹底を！

刈取作業の準備

出穂後積算気温による刈取適期の目安（高畠アメダス：8/17 時点まで実測値それ以降は平年値）

品種名	積算気温	出穂期 (本年)	刈取り時期の目安
雪若丸 はえぬき	900~ 1,150°C	8月3日頃	9月11日～9月23日
つや姫	950~ 1,150°C	8月8日頃	9月21日～10月1日

※高温下では、登熟が進みやすく、出穂後30日間の平均気温が25°C以上の場合は積算気温の目安を50°C前倒しとする。本年も今後の天候次第では、前倒しとなる可能性が高い。

- 出穂期は早く、出穂後の気温も高く経過したため、刈取時期は早まる見込みです。
- 8月21日以降も気温は高く経過する予報（気象庁1か月予報）のため、刈取時期がさらに早まることが予想されます。
- 適期刈取が行えるよう、コンバインの点検整備や乾燥調製施設の掃除など、計画的に準備を進めましょう。

きめ細やかな水管理の徹底

○間断かん水を基本とし、高温時は、水を動かし水田の水温と地温を下げるような水管理、または飽水管理（地表に水がないものの土には十分に水がふくまれている状態。作溝、足跡に水が溜まる程度が目安。）とし、白未熟粒の発生を防ぎましょう。



飽水管理の様子

○**落水時期は、出穂後30日以降**を目安にします。品質・食味を高めるため、早期落水は厳禁です。

斑点米カメムシ類対策

○斑点米カメムシ類の発生は、平年より多くなっています。（7/21 注意報第2号発表）。8月下旬に水田内のすくい取り調査を実施し、斑点米カメムシ類が確認された場合は、追加防除を行いましょう。

○追加防除を行う際は、農薬の収穫前使用日数、総使用回数を遵守しましょう。

農作業事故・熱中症に注意！

- 「もうちょっと…」という無理が重大事故につながります。
- 熱中症予防のために水分補給と休息をしっかりと取りましょう。

山形県農薬危害防止運動実施中！～農薬を使用する際は使用基準を再確認！その都度記帳！～